
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2013年第32週
(8月5日～8月11日)

- * 2013年8月14日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
 - * 今週は月報告(2013年7月)も掲載しています。

平成25(2013)年8月15日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年32週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		29週	30週	31週	32週	年累計	32週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	76	69	71	58	2,420	385	16,235
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							1
	細菌性赤痢		1		1	17	6	86
	腸管出血性大腸菌感染症	17	37	17	13	181	140	1,804
	腸チフス					13	3	39
	パラチフス	1	1			16	1	35
四類	E型肝炎				1	22	1	80
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1		1		15	1	94
	エキノкокクス症							12
	黄熱							
	オウム病					2		7
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					3		3
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					3		3
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3						5	34
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					3		8
	つつが虫病					1	1	142
	デング熱	1	1	1	2	31	6	120
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						2	61	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		29週	30週	31週	32週	年累計	32週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア					5		25
	野兎病							
	ライム病			1		2		7
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		2
	レジオネラ症		1	2	3	45	40	605
	レプトスピラ症					1		7
ロッキー山紅斑熱								
2013/8/14集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 58件 肺結核 29件、その他の結核 9件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 15件、疑似症 3件、年齢は10歳未満 2件(うち5歳未満 1件)、10代 2件、20代 8件、30代 2件、40代 7件、50代 6件、60代 10件、70代 2件、80代 14件、90歳以上 5件、推定感染地は国内 57件、国内又は中国 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、年齢は30代、菌種はソンネ、推定感染地はタイ、推定感染経路は経口感染であった。
腸管出血性大腸菌感染症 13件 患者 11件(うちHUS 1件)、無症状病原体保有者 2件、血清型・毒素型は O157 VT1・VT2 6件、O157 VT2 4件、O103 VT1 1件、O121 VT1・VT2 1件、O26 VT1 1件、年齢は10歳未満 2件(うち5歳未満 1件)、10代 3件、20代 5件、30代 1件、40代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 13件、推定感染経路は経口感染 8件、経口感染又は接触感染 1件、その他(不明) 4件であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 患者、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

デング熱 2件 患者 2件、年齢は30代 1件、40代 1件、推定感染地はカンボジア 1件、マレーシア 1件であった。

レジオネラ症 3件 肺炎型 3件、年齢は60代 1件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は水系感染 2件、その他(不明) 1件であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年32週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		29週	30週	31週	32週	年累計	32週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	5	5	3	124	18	627
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	2	3	2	4	49	5	173
	急性脳炎 *1	1	1			32		243
	クリプトスポリジウム症			1		2		11
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	10	3	126
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				22		134
	後天性免疫不全症候群	10	15	7	5	291	10	923
	ジアルジア症					13	2	44
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2			1		6	1	58
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2					6		14
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	1	1	3		54	3	506
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3	/	/	/	/			2
	先天性風しん症候群		1		2	6	2	11
	梅毒	11	15	10	9	250	22	711
	破傷風					3	3	80
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					6	1	35
	風しん	50	56	38	37	3,278	105	13,670
麻しん	3	1	2	1	56	6	185	
2013/8/14集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

*3 2013年4月1日より指定が解除された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 腸管 3件、年齢は40代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、渡航先不明 1件、推定感染経路はその他(不明) 3件であった。

ウイルス性肝炎 4件 B型 4件、年齢は30代 1件、40代 3件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、性別不明 1件)、その他(不明) 2件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 古典型CJD、年齢は70代であった。

後天性免疫不全症候群 5件 AIDS 2件、無症候キャリア 3件、AIDS患者の年齢は40代 1件、50代 1件、無症候キャリアの年齢は20代 1件、40代 2件、推定感染地は国内 2件、不明 3件、推定感染経路は性的接触 4件(同性間 2件、異性間 2件)、不明 1件であった。無症候キャリアの1事例は、死亡後の診断である。

先天性風しん症候群 2件 CRS典型例 2件、年齢は5歳未満 2件、(母親の妊娠中の罹患歴はあり 2件(第9週及び第16週)、推定感染地は国内 2件、風しん含有ワクチン接種歴は接種なし 2件であった。)

梅毒 9件 早期頭症梅毒Ⅱ期 3件、無症候梅毒 6件、年齢は20代 3件、30代 2件、40代 3件、50代 1件、推定感染地は国内 9件、推定感染経路は性的接触 8件(同性間 4件、異性間 4件)、その他(不明) 1件であった。

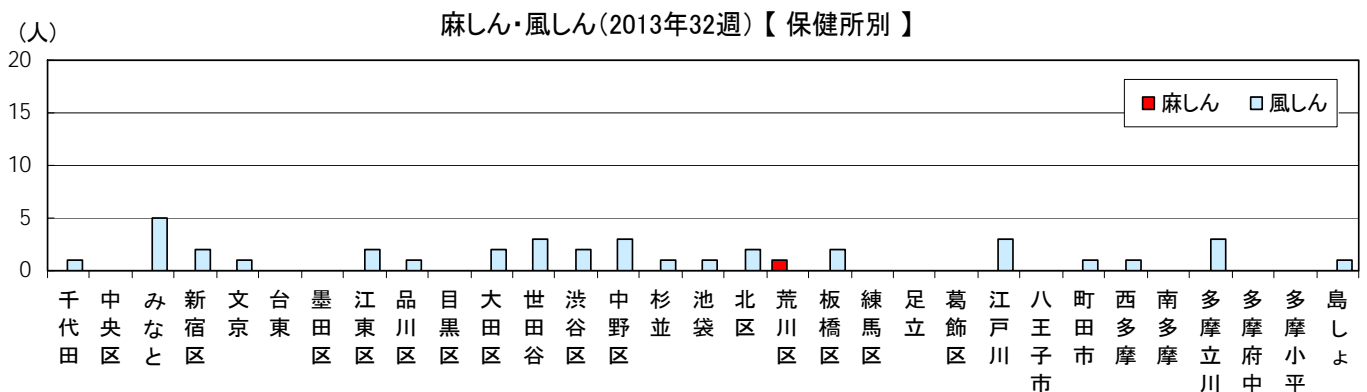
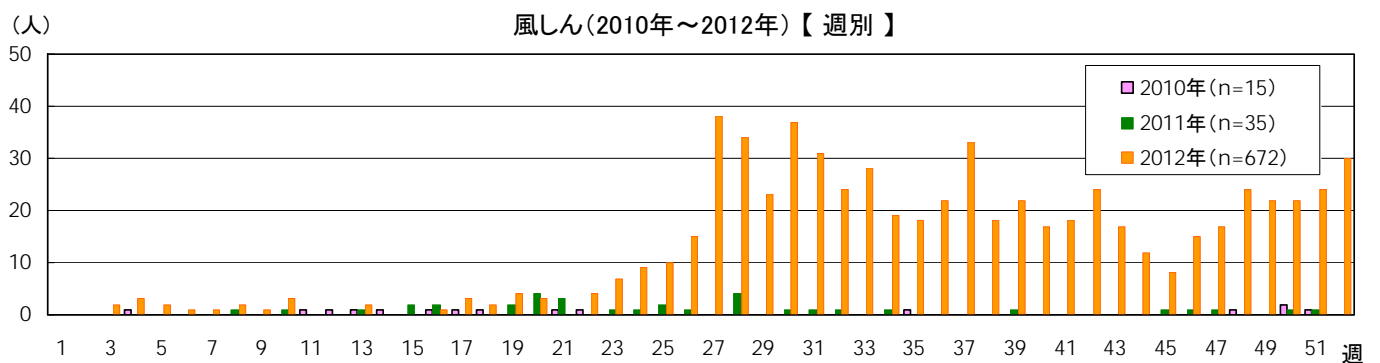
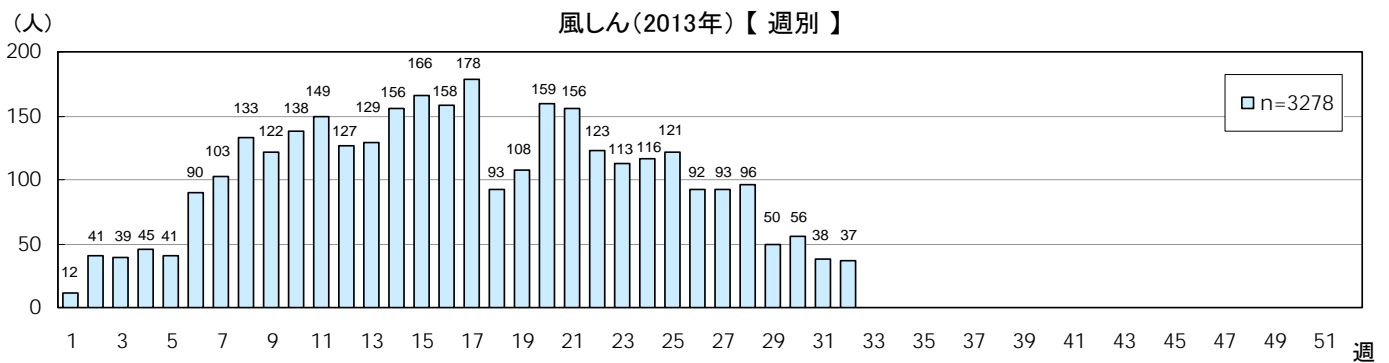
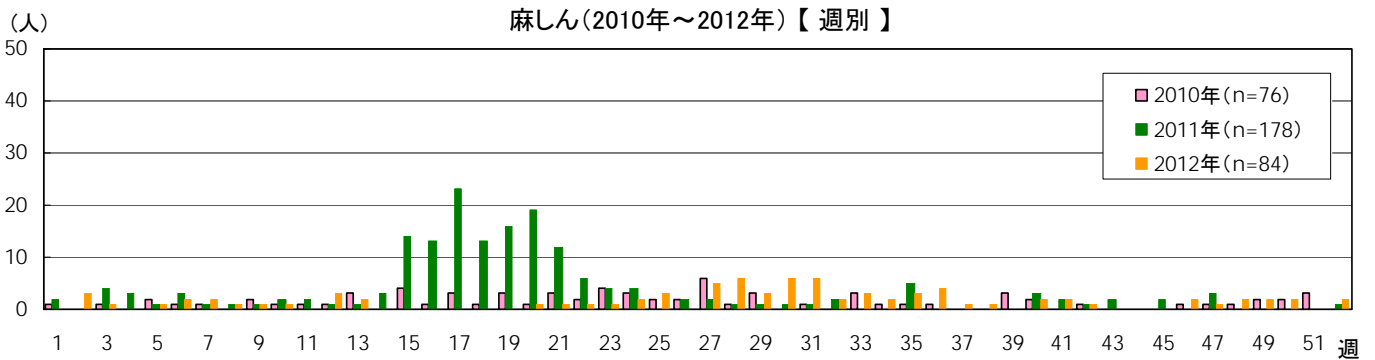
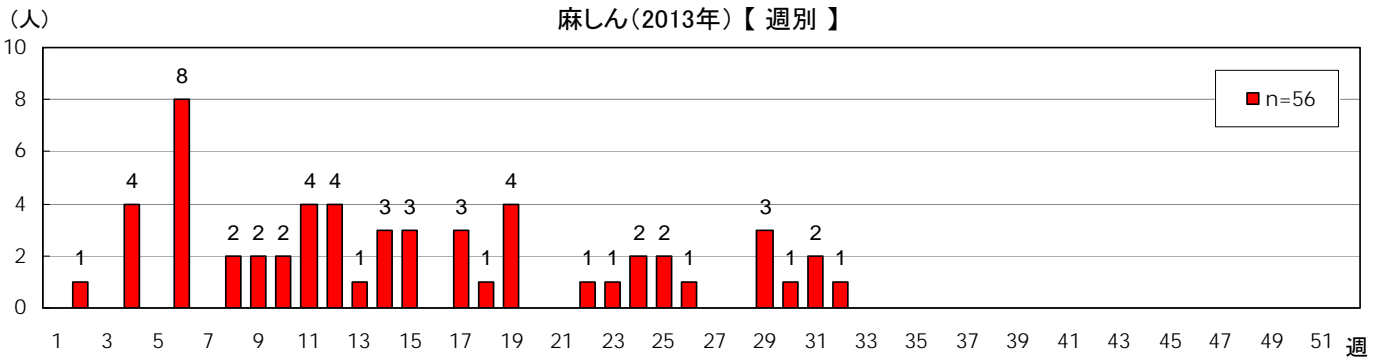
風しん 37件 検査診断例 23件、臨床診断例 14件、年齢は5歳未満 4件、10代 2件、20代 9件、30代 9件、40代 7件、50代 6件、推定感染地は国内 37件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 17件、接触感染 6件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1件、その他(不明) 13件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 2件、接種なし 11件、不明 24件であった。

麻しん 1件 検査診断例、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)、麻しん含有ワクチン接種歴は1回接種であった。

※ 第31週で報告のあった〔五類〕風しん 1件は削除された。

※ 第29週該当分として〔五類〕麻しん 1件、第30週該当分として〔五類〕アメーバ赤痢 1件、第31週該当分として〔五類〕ウイルス性肝炎 1件、風しん 2件、麻しん 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2013年32週

定点種別	対象疾患	2013年					報告医療機関数	定点医療機関数
		29週	30週	31週	32週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	53	55	93	133	0.56	239	264
	咽頭結膜熱	188	172	142	115	0.48		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	339	352	260	236	0.99		
	感染性胃腸炎	837	899	869	725	3.03		
	水痘	164	161	146	125	0.52		
	手足口病	3,593	4,126	3,648	2,844	11.90		
	伝染性紅斑	38	16	30	31	0.13		
	突発性発しん	203	163	171	143	0.60		
	百日咳	1	4	2	4	0.02		
	ヘルパンギーナ	1,077	1,208	1,037	755	3.16		
	流行性耳下腺炎	63	49	59	41	0.17		
	川崎病(注1)	3	2	2	2	0.01		
	不明発しん症(注1)	24	29	33	29	0.12		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	11	2	9	5	0.01	373	419
眼科	急性出血性結膜炎						35	39
	流行性角結膜炎	19	21	23	17	0.49		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	2	2				25	25
	無菌性髄膜炎	4	7	6	3	0.12		
	マイコプラズマ肺炎	8	12	16	8	0.32		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2						
	インフルエンザ入院(注4)		1					

2013/8/14集計

- (注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。
 (注2) 鳥インフルエンザを除く。
 (注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。
 (注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・手足口病の定点当たり報告数は2週連続減少し11.90となったが、過去10年で最も高い水準が続いており、27週から引き続き流行警報基準を超えている。
- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続減少した。
- ・無菌性髄膜炎の定点当たり報告数は減少し、過去5年平均と同水準となった。
- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で増加した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

世田谷区

- ・アデノウイルス迅速キット陽性 2名。
- ・感染性胃腸炎とヘルパンギーナが増えてきました。マイコプラズマ 1名(30代)。

杉並区

- ・アデノウイルス 1名(1歳児)。

豊島区

- ・RSウイルス感染症がやや増加。ヒトメタニューモウイルス 2名。

荒川区

- ・RSウイルス感染症が増えています。感染性胃腸炎はサルモネラO9群 1名。
- ・病原性大腸菌O1、O8、カンピロバクター 各1名。

板橋区

- ・病原大腸菌O18、O128 各1名。カンピロバクター 3名。

足立区

- ・マイコプラズマ 1名(成人)。

八王子市

- ・アデノウイルス咽頭炎 3名(3歳児、5歳児、6歳児)、アデノウイルス胃腸炎 2名(共に5歳児)。
- ・感染性胃腸炎の半分位は、細菌性(大腸菌O1、O6、O15など)でした。

多摩府中

- ・アデノウイルスの2歳児、高熱5日間、流行性角結膜炎様(充血強く眼脂(+++))。

多摩小平

- ・病原性大腸菌、アデノウイルス腸炎 各1名。
- ・手足口病は多く、ヘルパンギーナと水痘は少ない。
- ・感染性胃腸炎の1歳児はロタウイルス、アデノウイルス迅速キット陽性。感染性胃腸炎の2歳児はロタウイルス迅速キット陽性。ヘルパンギーナの2歳児、1歳児は手足口病の合併がありました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年32週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	12			11	2	32		1	2	6	
～1歳	47	5	1	74	4	322	1	49		85	
1歳	50	17	9	112	18	950	5	75	1	201	
2歳	14	21	23	62	10	549	2	15		149	
3歳	4	20	18	70	19	319	6	2		106	5
4歳	2	9	37	67	24	234	2			64	5
5歳	2	16	43	60	23	128	4	1		50	9
6歳		9	24	46	14	85	2			27	3
7歳		3	26	28	5	42	5			15	5
8歳	1	5	16	24	3	37	2			18	4
9歳		3	10	16	1	22				10	3
10～14歳		2	19	63	2	40	1		1	12	7
15～19歳			3	10		4				2	
20～29歳	1	5	7	82		80	1			10	
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	133	115	236	725	125	2,844	31	143	4	755	41
先週比	40	-27	-24	-144	-21	-804	1	-28	2	-282	-18

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月		1					1			
～1歳		5								
1歳		13			1					
2歳	1	5			1					
3歳	1	1			1			1		
4歳		1			1					
5歳		2						1		
6歳					1					
7歳					1					
8歳					1					
9歳		1			1					
10～14歳					1			2		
15～19歳			1				1			
20～29歳			1		1			1		
30～39歳			2		2			1		
40～49歳					4		1			
50～59歳			1							
60～69歳					1			1		
70～79歳								1		
80歳以上										
合計	2	29	5		17		3	8		
先週比		-4	-4		-6		-3	-8		

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年32週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田			0.33	1.00		5.00		0.33	0.33	1.67
中央区	0.33	0.33	1.67	2.00		4.33	2.00	0.67		1.67
みなと	1.50	1.17	0.83	3.17	0.67	11.50		1.00		0.83
新宿区	0.75		1.00	1.25	0.63	9.13	0.13	0.50	0.13	2.25
文京		0.75	0.75	1.50	0.50	3.25		0.50		1.25
台東	1.25	1.00	1.50	4.50	0.25	10.50	0.25	1.00		2.50
墨田区	1.40	0.20	0.40	1.00	0.20	13.40	0.20	1.40		3.40
江東区	0.56	0.22	0.22	4.22	0.22	12.78		0.67	0.11	2.00
品川区			0.57	4.00	0.14	13.14		1.00		4.71
目黒区			0.25	1.25		4.25		0.25	0.25	0.50
大田区	1.25	1.08	1.92	6.58	0.42	16.17		0.50		5.75
世田谷	0.20	0.67	0.93	1.87	1.07	13.27		0.60		4.40
渋谷区	1.67	1.00	1.33	1.33	0.33	15.67		0.67		2.67
中野区	0.86	0.29	0.14	0.57	0.29	10.29		1.00		2.14
杉並	0.10		0.20	2.20	0.70	8.60		0.40		0.70
池袋	1.50			1.50	0.25	7.75		0.50		1.00
北区		0.17	0.50	1.33	0.50	11.00		0.17		0.33
荒川区	1.75		0.75	2.50	0.25	22.00		0.75		5.50
板橋区			0.30	2.10		9.40	0.30	0.50		1.50
練馬区	0.70	0.50	0.50	2.40	0.30	13.30	0.10	0.40		3.70
足立	0.50	0.25	1.08	4.33	1.08	10.25	0.17	1.08		4.08
葛飾区	0.29	0.57	0.86	2.86	0.14	12.57		0.57		3.14
江戸川	1.13	1.38	0.88	9.38	0.38	7.38	0.38	0.38		7.38
八王子市	0.73	0.64	2.18	4.64	0.82	15.91	0.45	0.55		3.91
町田市	0.17	1.50	2.67	7.17	0.83	8.00		0.17		4.67
西多摩	0.14	0.14	1.86	1.57	0.57	11.29				1.14
南多摩	0.11	0.78	1.22	2.78	0.44	16.89	0.44	1.00		4.11
多摩立川	0.14	0.14	1.93	1.43	0.71	8.57	0.21	0.36		2.50
多摩府中	0.29	0.65	0.88	2.53	0.76	14.71	0.06	0.59		3.65
多摩小平	1.15	0.62	0.69	3.15	0.62	16.92		0.54		3.62
島しょ						4.00		2.00		2.00
東京都	0.56	0.48	0.99	3.03	0.52	11.90	0.13	0.60	0.02	3.16

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田			0.33						1.50		
中央区											
みなと	0.33										
新宿区			0.38						1.00		
文京						1.00					
台東	0.25										
墨田区			0.20					1.00			
江東区			0.22			1.00					
品川区	0.14										
目黒区											
大田区	0.42		0.33			2.00					
世田谷	0.20	0.07	0.07			0.50					
渋谷区						1.00			1.00		
中野区	0.14		0.14								
杉並											
池袋								1.00			
北区	0.33										
荒川区			0.25								
板橋区	0.10		0.30			1.50					
練馬区											
足立	0.92			0.22							
葛飾区			0.14								
江戸川	0.50					1.50					
八王子市	0.18	0.09									
町田市	0.17		0.33								
西多摩	0.29										
南多摩	0.11										
多摩立川											
多摩府中	0.18		0.24	0.04		0.50		0.33	0.33		
多摩小平	0.08		0.38			1.00			0.50		
島しょ											

東京都	0.17	0.01	0.12	0.01		0.49		0.12	0.32		
-----	------	------	------	------	--	------	--	------	------	--	--

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年32週

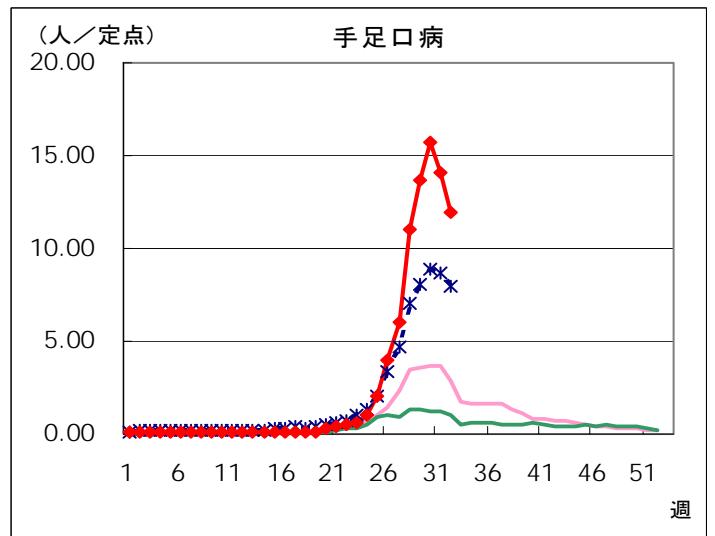
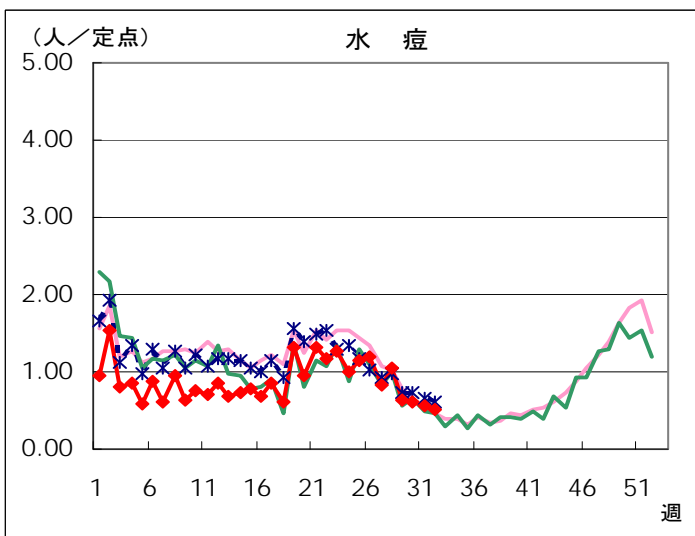
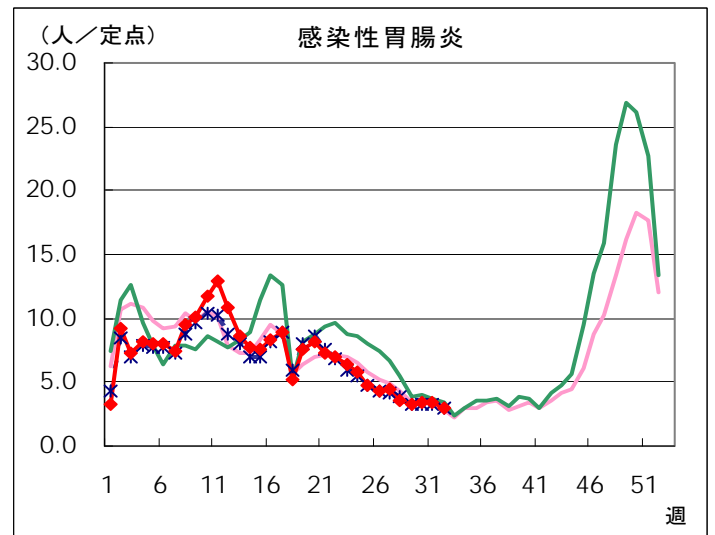
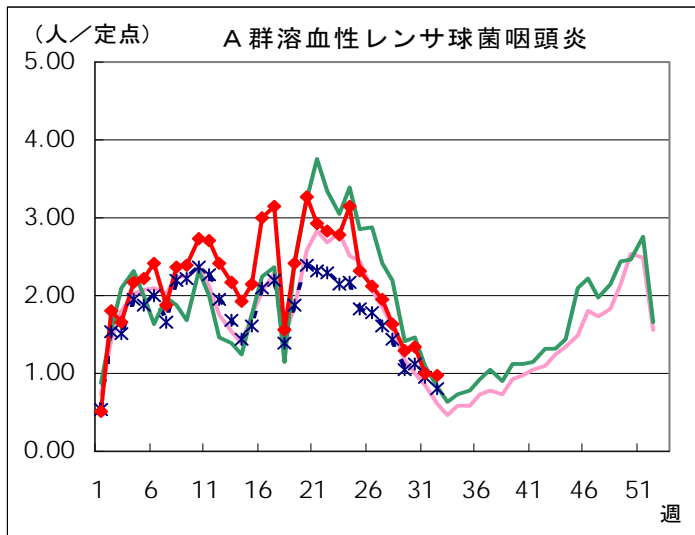
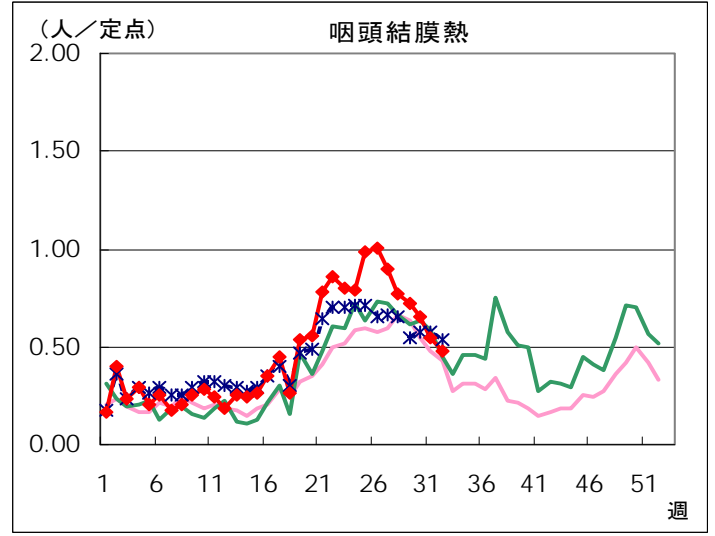
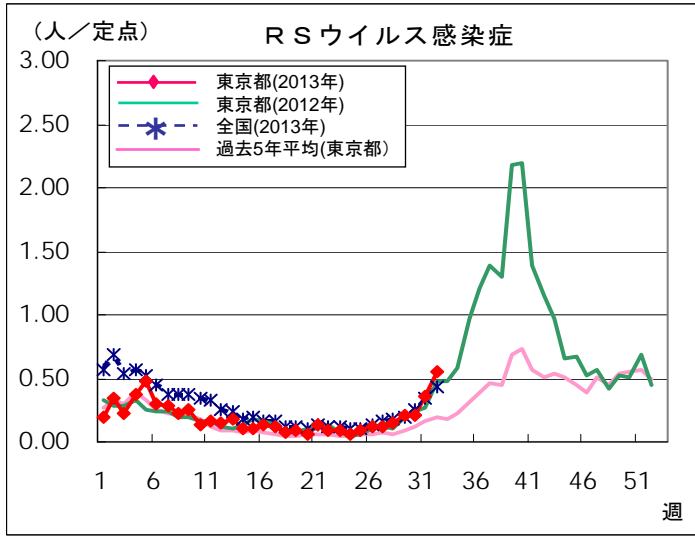
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田			1	3		15		1	1	5
中央区	1	1	5	6		13	6	2		5
みなと	9	7	5	19	4	69		6		5
新宿区	6		8	10	5	73	1	4	1	18
文京		3	3	6	2	13		2		5
台東	5	4	6	18	1	42	1	4		10
墨田区	7	1	2	5	1	67	1	7		17
江東区	5	2	2	38	2	115		6	1	18
品川区			4	28	1	92		7		33
目黒区			1	5		17		1	1	2
大田区	15	13	23	79	5	194		6		69
世田谷	3	10	14	28	16	199		9		66
渋谷区	5	3	4	4	1	47		2		8
中野区	6	2	1	4	2	72		7		15
杉並	1		2	22	7	86		4		7
池袋	6			6	1	31		2		4
北区		1	3	8	3	66		1		2
荒川区	7		3	10	1	88		3		22
板橋区			3	21		94	3	5		15
練馬区	7	5	5	24	3	133	1	4		37
足立	6	3	13	52	13	123	2	13		49
葛飾区	2	4	6	20	1	88		4		22
江戸川	9	11	7	75	3	59	3	3		59
八王子市	8	7	24	51	9	175	5	6		43
町田市	1	9	16	43	5	48		1		28
西多摩	1	1	13	11	4	79				8
南多摩	1	7	11	25	4	152	4	9		37
多摩立川	2	2	27	20	10	120	3	5		35
多摩府中	5	11	15	43	13	250	1	10		62
多摩小平	15	8	9	41	8	220		7		47
島しょ						4		2		2
東京都合計	133	115	236	725	125	2,844	31	143	4	755

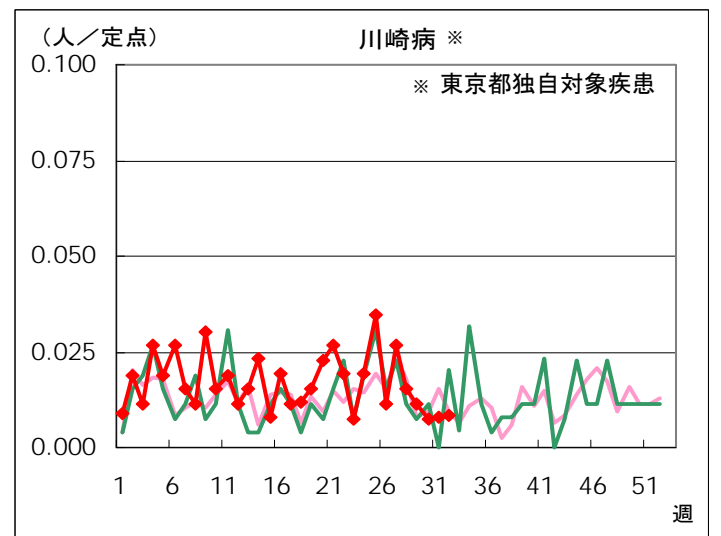
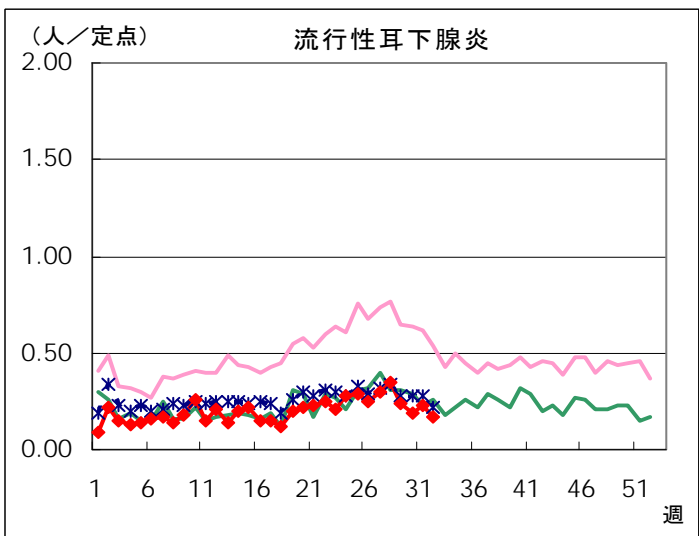
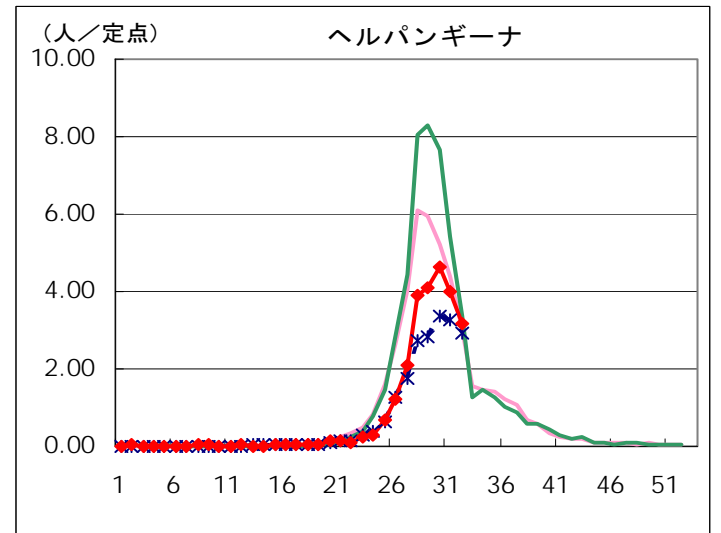
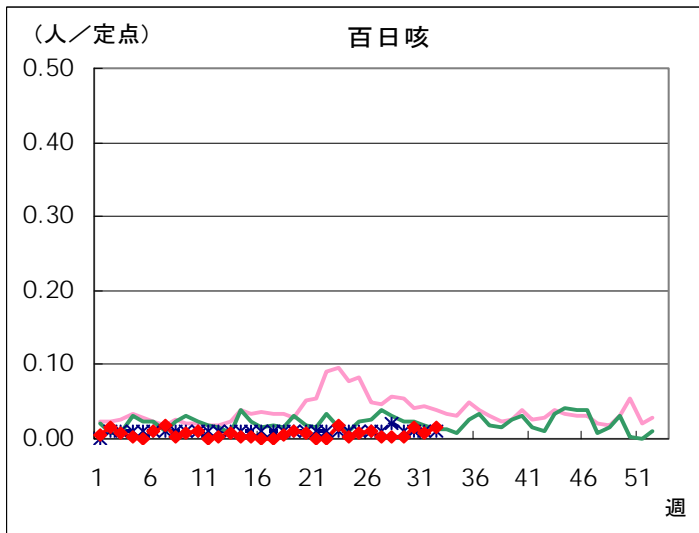
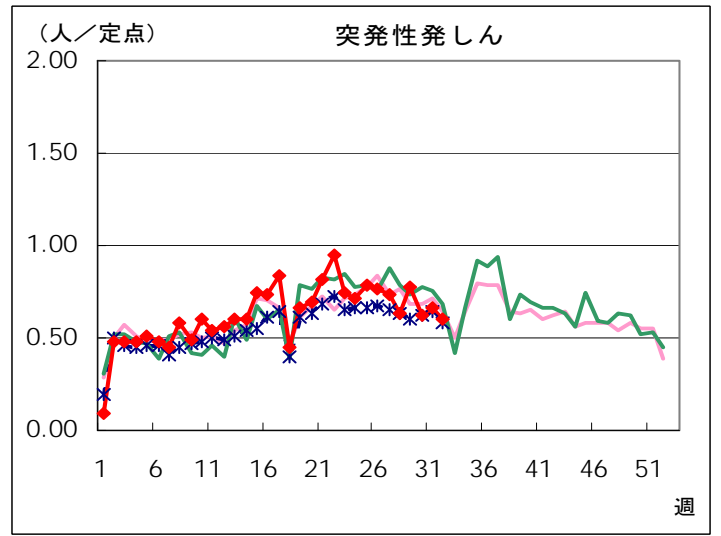
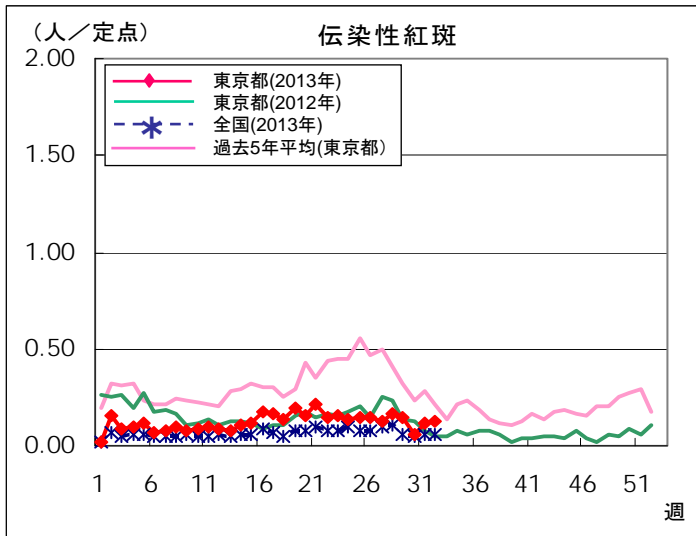
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田			1						3		
中央区											
みなと	2										
新宿区			3						2		
文京						1					
台東	1										
墨田区			1					1			
江東区			2			1					
品川区	1										
目黒区											
大田区	5		4			4					
世田谷	3	1	1			1					
渋谷区						1			1		
中野区	1		1								
杉並											
池袋								1			
北区	2										
荒川区			1								
板橋区	1		3			3					
練馬区											
足立	11			4							
葛飾区			1								
江戸川	4					3					
八王子市	2	1									
町田市	1		2								
西多摩	2										
南多摩	1										
多摩立川											
多摩府中	3		4	1		1		1	1		
多摩小平	1		5			2			1		
島しょ											

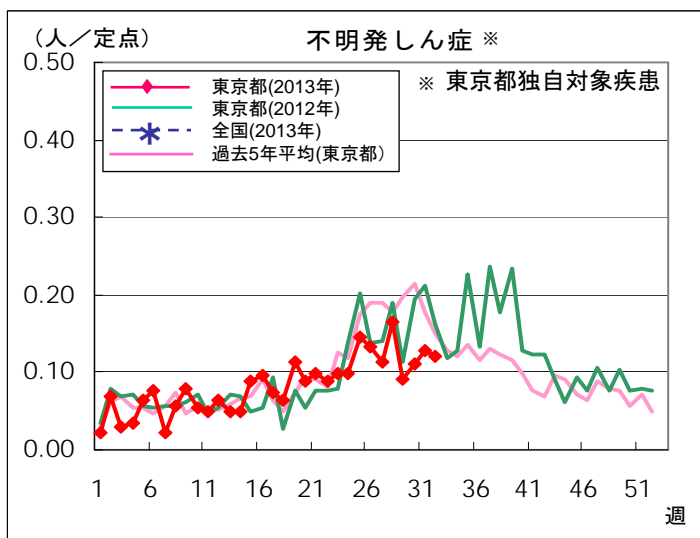
東京都合計	41	2	29	5		17		3	8		
-------	----	---	----	---	--	----	--	---	---	--	--

定点把握対象疾患 週別報告数(2013年32週 現在)

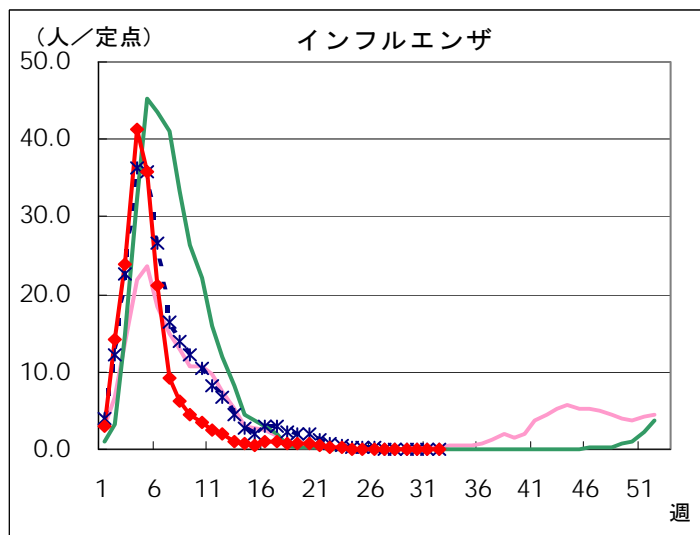
◆ 小児科定点



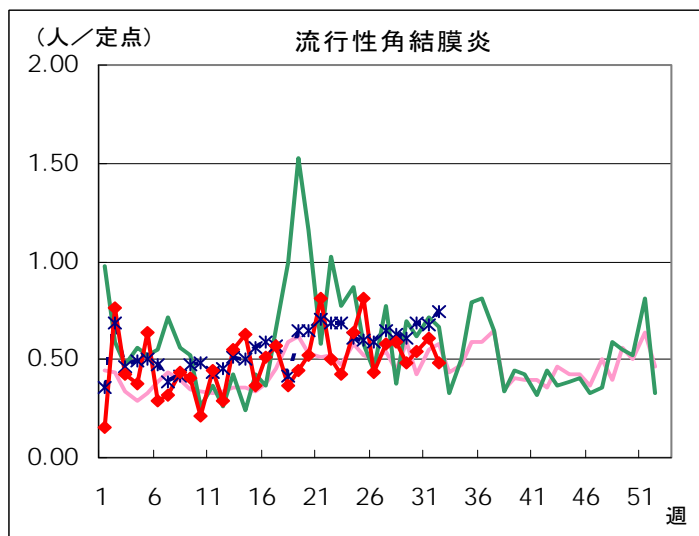
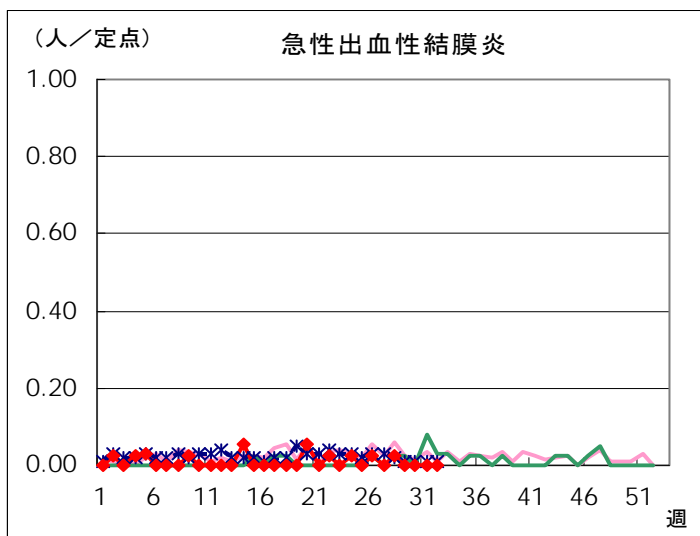




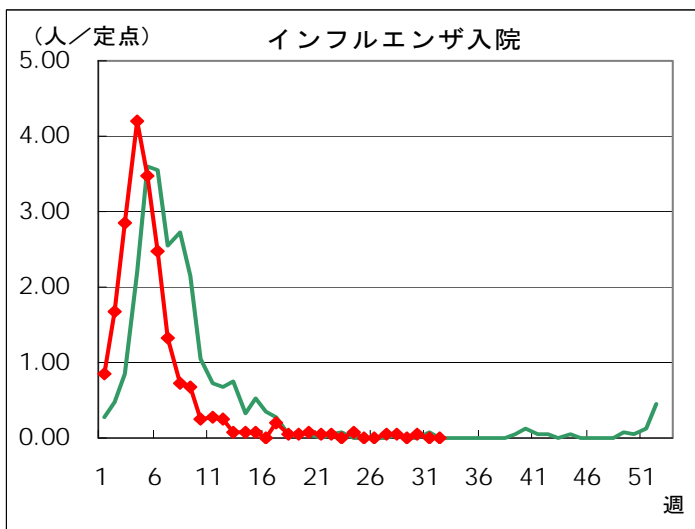
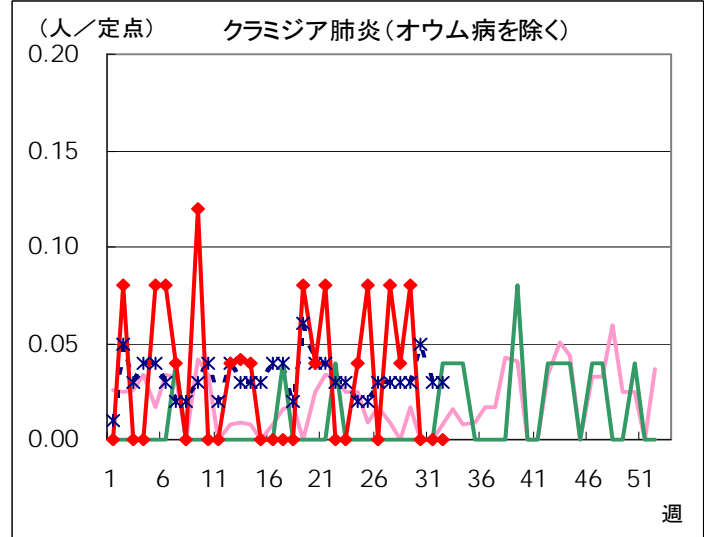
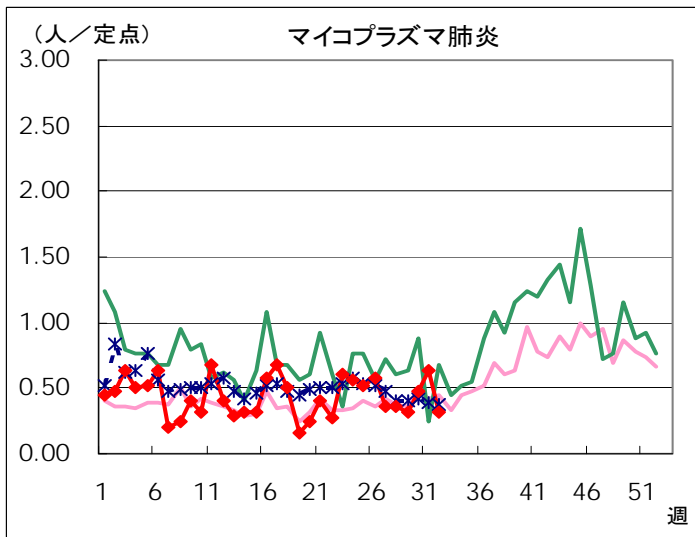
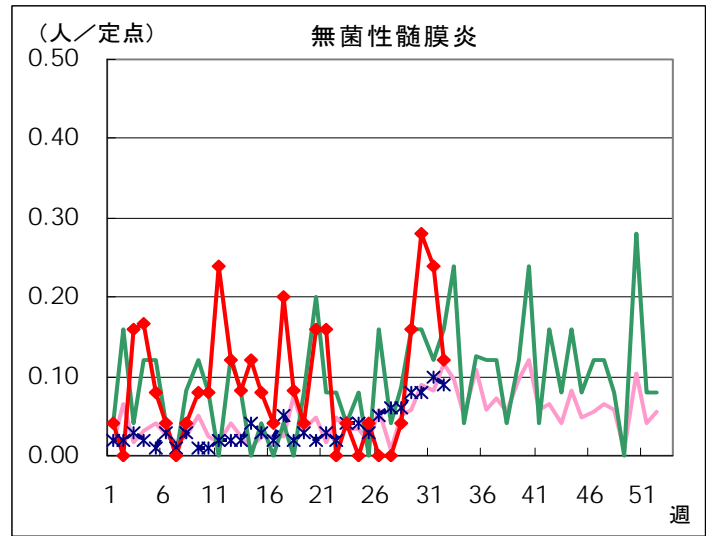
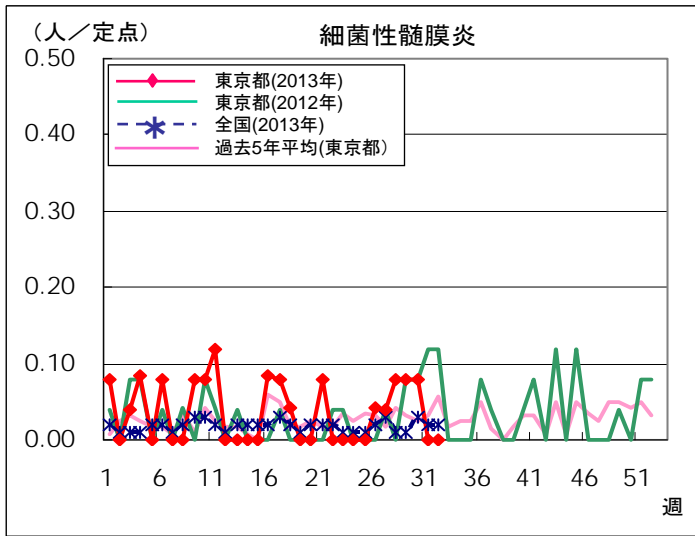
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
7/19	髄膜炎	0D	髄液	コクサッキーウイルス B群3型	遺伝子
7/25	不明発しん症	6M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 7型	
7/29	手足口病	7M	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/29	感染性胃腸炎	10M	糞便	ノロウイルスG II	
7/24	不明発しん症	10M	直腸拭い液	ライノウイルス	
7/29	手足口病	11M	糞便	コクサッキーウイルス A群6型	
			咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
7/24	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/26	手足口病	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 ヒトヘルペスウイルス 7型 コクサッキーウイルス A群6型	
7/27	手足口病	1	鼻腔拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/29	手足口病	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
7/30	手足口病	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
7/29	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
7/27	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
7/25	ヘルパンギーナ	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
記載なし	結膜炎 急性咽頭炎	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス 71型	
7/27	手足口病	2	記載なし	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
7/29	手足口病	2	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/30	肺炎	2	咽頭拭い液	ライノウイルス	
7/29	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
7/29	高熱(ヘルパンギーナ)	3	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
8/1	水痘 手足口病	3	咽頭拭い液	水痘ウイルス コクサッキーウイルス A群6型	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
7/24	手足口病	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス 71型	遺伝子
7/26	手足口病	3	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/25	咽頭結膜熱	5	咽頭拭い液	アデノウイルス	
8/2	不明発しん症	5	咽頭拭い液	水痘ウイルス エンテロウイルス	
7/30	脳症 敗血症	7	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
8/1	急性扁桃炎	8	咽頭拭い液	ライノウイルス パラインフエンザウイルス 2型	
7/24	髄膜炎	12	髄液	エンテロウイルス	
7/30	肺炎	14	咽頭拭い液	ライノウイルス	
7/29	手足口病	30	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
7/31	咽頭結膜熱	記載なし	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数 ※「31週」は全て0件でした。

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
31週				
2012-2013年 シーズン累計**	2		245	69

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週
ウイルス	アデノウイルス	3	2	1	4	3	1	3	2
	ライノウイルス	4	4	3	5	2	2	2	4
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群	2	4	7	12	20	19	13	18
	コクサッキーウイルスB群	1				1	2		1
	エコーウイルス							3	
	エンテロウイルス71			1	3	1	2	2	2
	その他のエンテロウイルス					1	2	2	2
	単純ヘルペスウイルス								
	水痘・帯状疱疹ウイルス						1	1	2
	ヘルペスウイルス6/7	4	6	5	6	12	11	8	10
	EBウイルス	2	6		1	1	1	2	
	サイトメガロウイルス	1	1			1	1	1	
	ムンプスウイルス	1	4						
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス		1			2	1		
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス			1	3	1	1	4	
	ノロウイルス		1				1		1
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3		1			2			
	インフルエンザウイルスB		2	1					
	インフルエンザウイルスAH1pdm09								
デングウイルス(抗体を含む)		1							
その他のウイルス	5	13	11	14	4	5	3	1	
細菌	カンピロバクター			1			1		
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年24週～2013年31週

臨床診断名 検出病原体		インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数		8	50	58	26	53	10	1	3	11	76	1	42	17	5		3	73
ウイルス	アデノウイルス		4	3	1	1	2		2		1		2	1				2
	ライノウイルス	2	4	7	1	1	1			1	2		3	4				
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群		3	1			2		1	5	59		12	1	3			8
	コクサッキーウイルスB群					4												1
	エコーウイルス					1				1								1
	エンテロウイルス71		2				1				6		1				1	
	その他のエンテロウイルス			1		4							1					1
	単純ヘルペスウイルス																	
	水痘・帯状疱疹しんウイルス										1		1		2			
	ヘルペスウイルス6/7		2			3					30		18					9
	EBウイルス					1					1			7				4
	サイトメガロウイルス					1				2				1				1
	ムンプスウイルス					1								3				1
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス													4				
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス		2	8														
	ノロウイルス				3													
	ロタウイルス																	
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	3																	
インフルエンザウイルスB	2		1															
インフルエンザウイルスAH1pdm09																		
デングウイルス(抗体を含む)																		1
その他のウイルス		18	28	3			2	1		1	1		1					1
細菌	カンピロバクター				2													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌																	
	百日咳																	
	マイコプラズマ																	
	その他の細菌																	
その他の病原体																		

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2013年7月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり	合計	定点当たり	報告医療機関数	定点医療機関数
性感染症	性器クラミジア感染症	男	106	2.04	181	3.48	52	55
		女	75	1.44				
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	77	1.48	107	2.06		
		女	30	0.58				
	尖圭コンジローマ	男	59	1.13	77	1.48		
		女	18	0.35				
	淋菌感染症	男	67	1.29	78	1.50		
		女	11	0.21				
	膣トリコモナス症 *1	男			13	0.25		
		女	13	0.25				
梅毒様疾患	男	11	0.21	11	0.21			
	女							
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	64	2.56	95	3.80	25	25
		女	31	1.24				
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	35	1.40	57	2.28		
		女	22	0.88				
	薬剤耐性緑膿菌感染症	男	2	0.08	2	0.08		
		女						
	薬剤耐性アシネトバクター感染症 *2	男						
		女						

2013/8/14

*1 性感染症定点から報告される『膣トリコモナス症』とは、原虫の一種である膣トリコモナス(Trichomonas vaginalis)による疾患を指し、女性の膣、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

*2 2011年2月1日より新たに指定された。

月報告 定点把握対象疾患(性感染症・基幹) 報告数【年齢階級別】2013年7月

男										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳							9	3	1	
1～4歳							2	7		
5～9歳							3	1		
10～14歳							1	1		
15～19歳	4			1		1				
20～24歳	18	1	5	10						
25～29歳	23	9	5	13		1	1	1		
30～34歳	19	13	13	18		5		2		
35～39歳	15	11	12	5		1		2		
40～44歳	9	14	13	11		1	1			
45～49歳	8	10	3	3		1	1			
50～54歳	6	7	3	4			3	1		
55～59歳	2	4	2	1			1			
60～64歳	1	2	3	1		1	6			
65～69歳	1	3					8	2		
70歳～		3					28	15	1	
合計	106	77	59	67		11	64	35	2	
先月数	132	58	54	94	1	9	35	29	1	
増減数	-26	19	5	-27	-1	2	29	6	1	

女										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳							2	1		
1～4歳							6	5		
5～9歳	1						1	1		
10～14歳	1							1		
15～19歳	7			3	2		1			
20～24歳	23	5	4	3	4		1			
25～29歳	20	7	6	1			1			
30～34歳	11	10	2	4	2		1	1		
35～39歳	6	3			1		1	3		
40～44歳	5	1	3		2		1			
45～49歳	1	1	1							
50～54歳							1			
55～59歳		1	1					1		
60～64歳		1			1					
65～69歳		1	1				2	3		
70歳～					1		13	6		
合計	75	30	18	11	13		31	22		
先月数	83	38	25	11	7	1	27	24	1	
増減数	-8	-8	-7		6	-1	4	-2	-1	

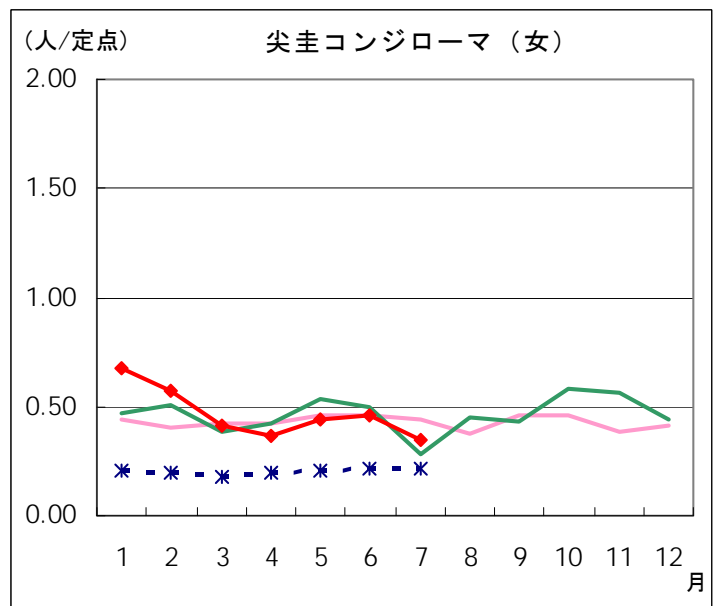
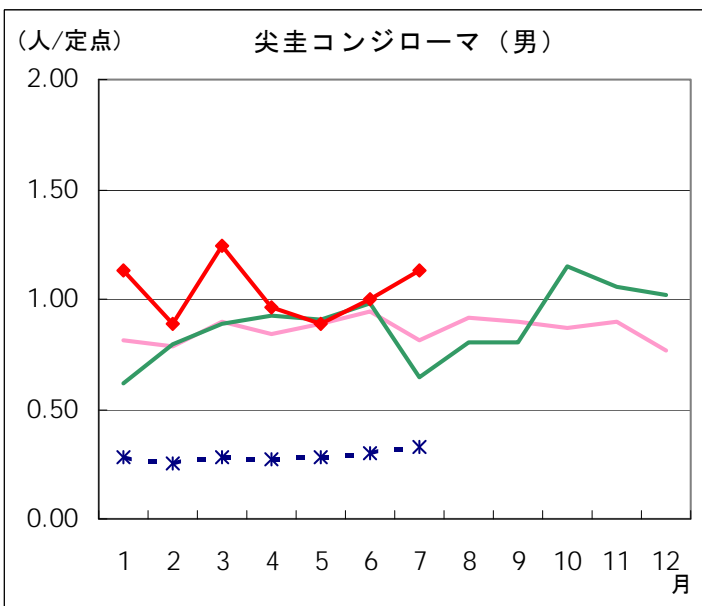
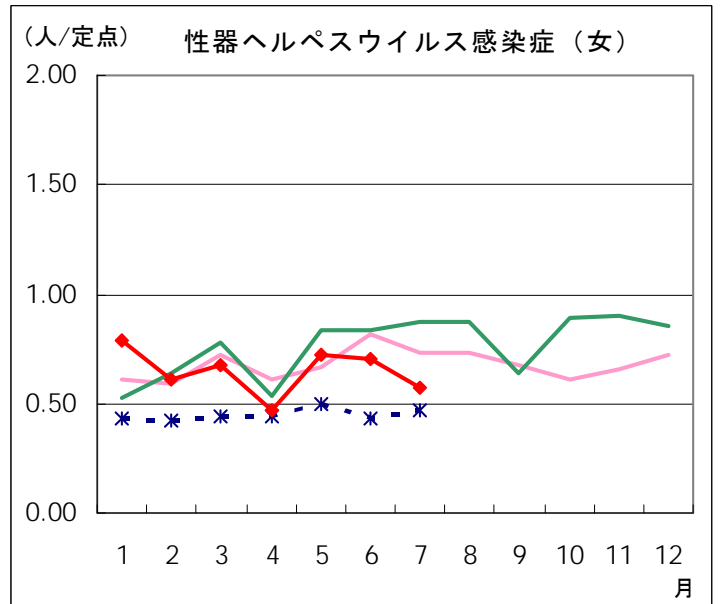
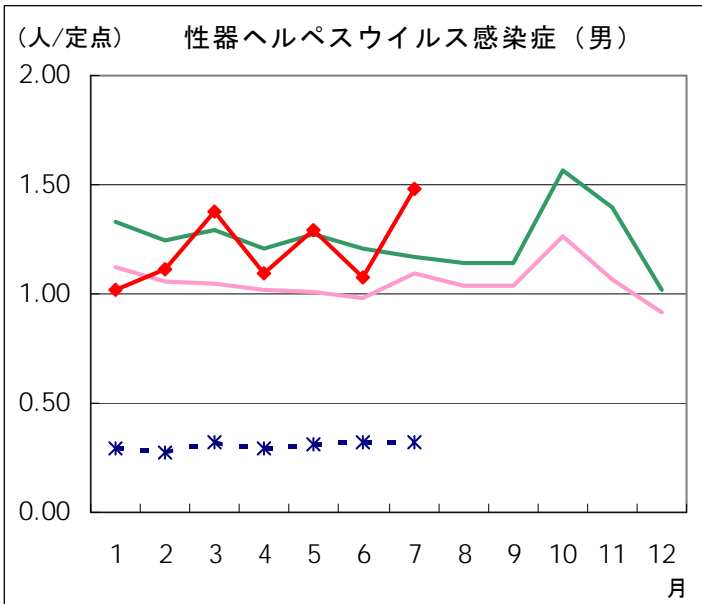
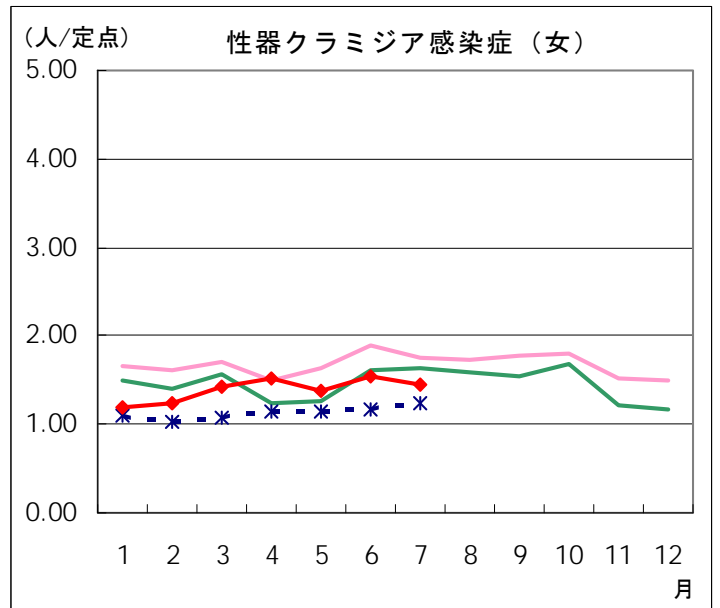
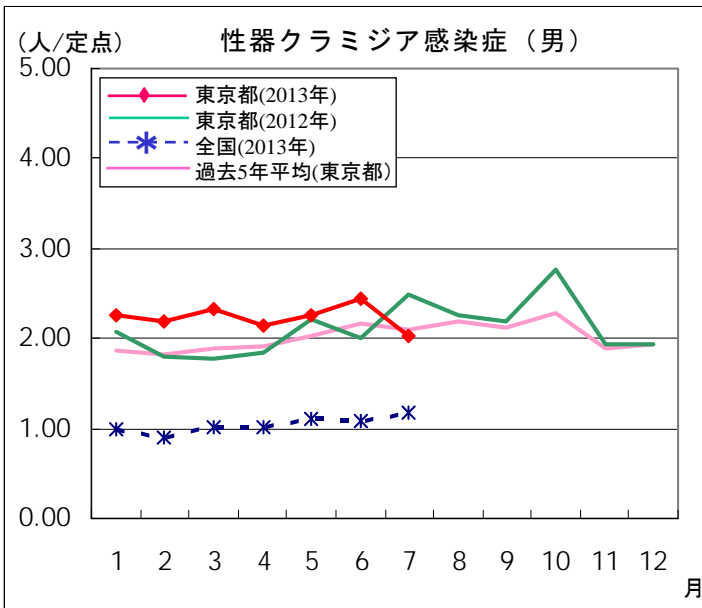
月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【保健所別】 2013年7月

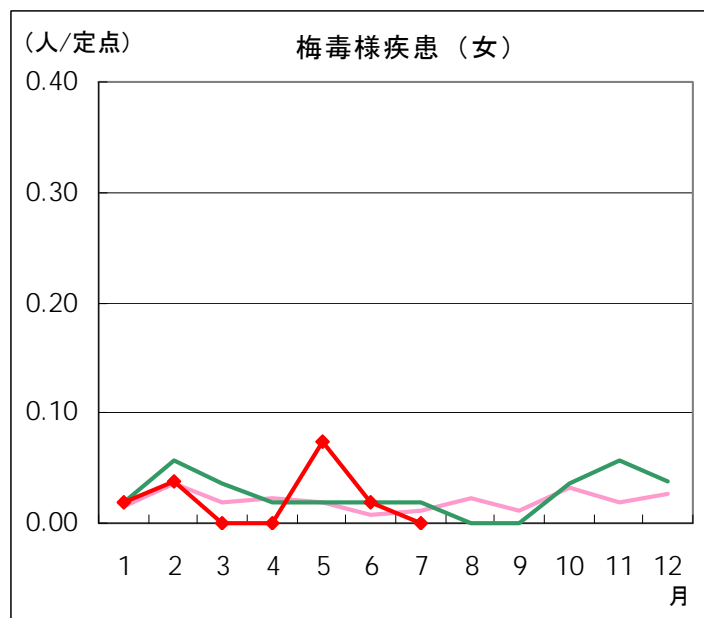
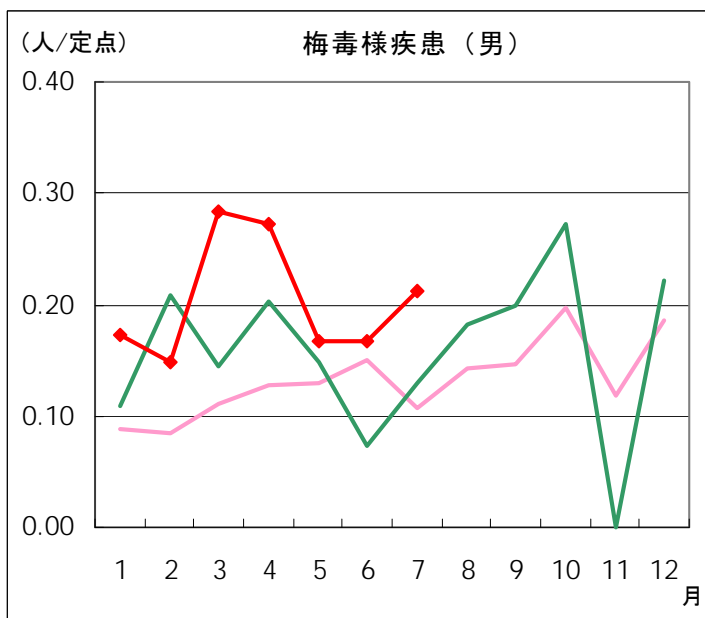
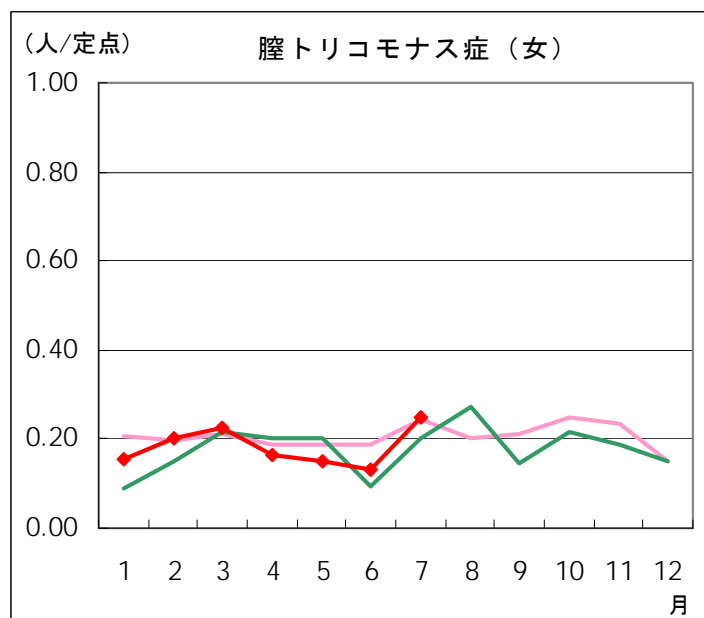
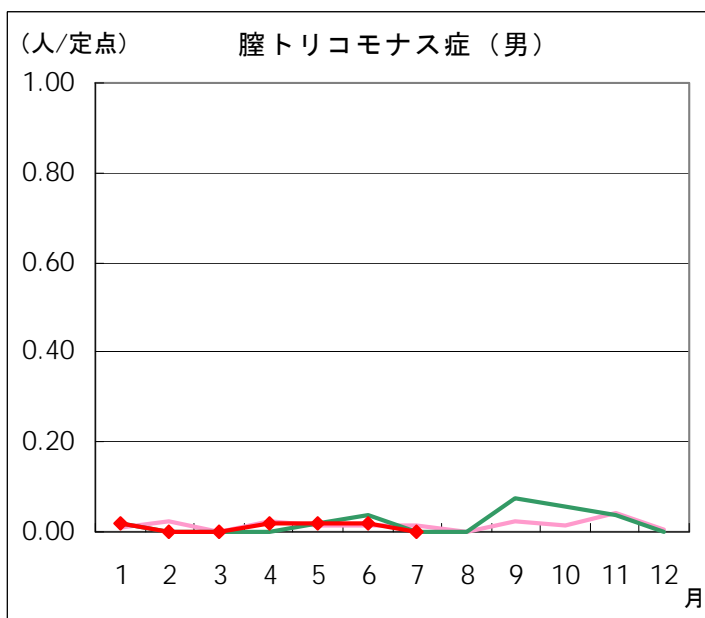
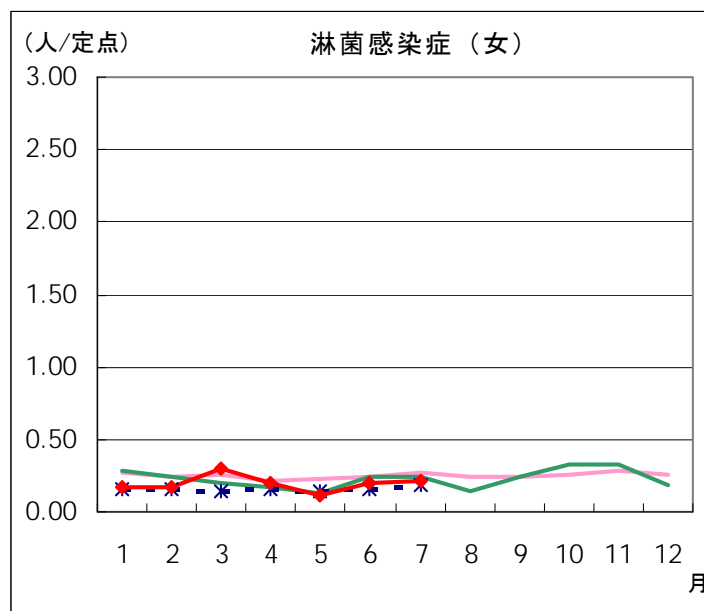
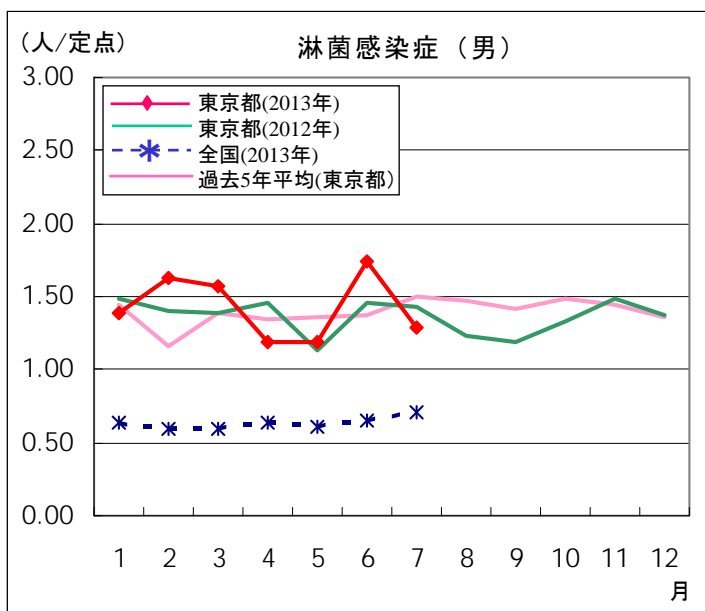
男								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	臍トリコモナス症	梅毒様疾患	総 計
千代田	2	15	3	2	19		1	40
中央区	3	9	3	2	1			15
みなと	2	13	35	8	3			59
新宿区	7	28	16	27	19		10	100
文京	1	2	1	1				4
台東	2							
墨田区	2	3			1			4
江東区	2	5	6	2	6			19
品川区	1	2	3	5	1			11
大田区	2	3			4			7
渋谷区	3	3	4	1				8
中野区	2	1	4					5
杉並	2	3			2			5
池袋	3	9	2	5	6			22
北区	1			2				2
荒川区	1							
板橋区	2	4		3	2			9
足立	2	2						2
江戸川	1	2			1			3
八王子市	4	1						1
町田市	1							
多摩立川	2							
多摩府中	3	1		1	2			4
多摩小平	1							
合 計	52	106	77	59	67		11	320
定点当たり		2.04	1.48	1.13	1.29		0.21	6.15

女								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	臍トリコモナス症	梅毒様疾患	総 計
千代田	2	1						1
中央区	3							
みなと	2	3	5	4				12
新宿区	7	10	5	9	2	3		29
文京	1							
台東	2	1						1
墨田区	2	1			1			2
江東区	2							
品川区	1							
大田区	2	6						6
渋谷区	3	1	5	1		1		8
中野区	2		1	1	1	1		4
杉並	2				1	1		2
池袋	3	17	3		1	3		24
北区	1							
荒川区	1	1	2					3
板橋区	2	6	2		1	1		10
足立	2	3		1		1		5
江戸川	1							
八王子市	4	5		1	1	1		8
町田市	1	8	6					14
多摩立川	2	12	1		2	1		16
多摩府中	3			1	1			2
多摩小平	1							
合 計	52	75	30	18	11	13		147
定点当たり		1.44	0.58	0.35	0.21	0.25		2.83

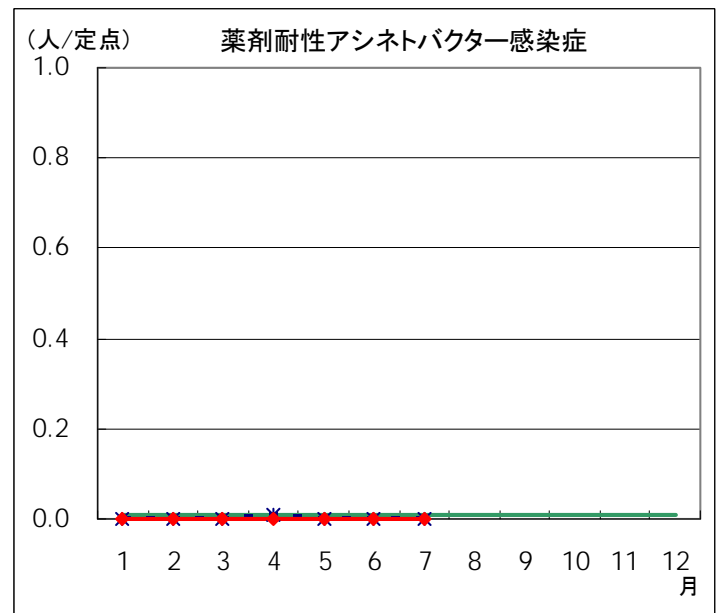
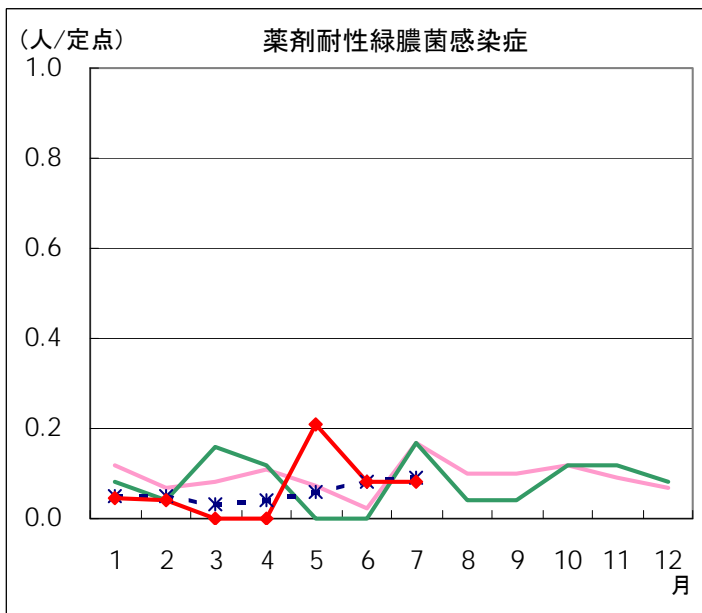
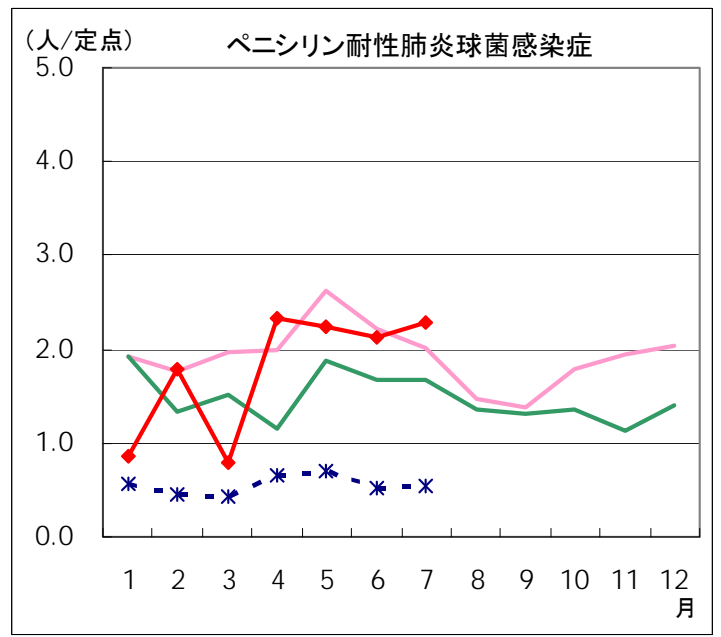
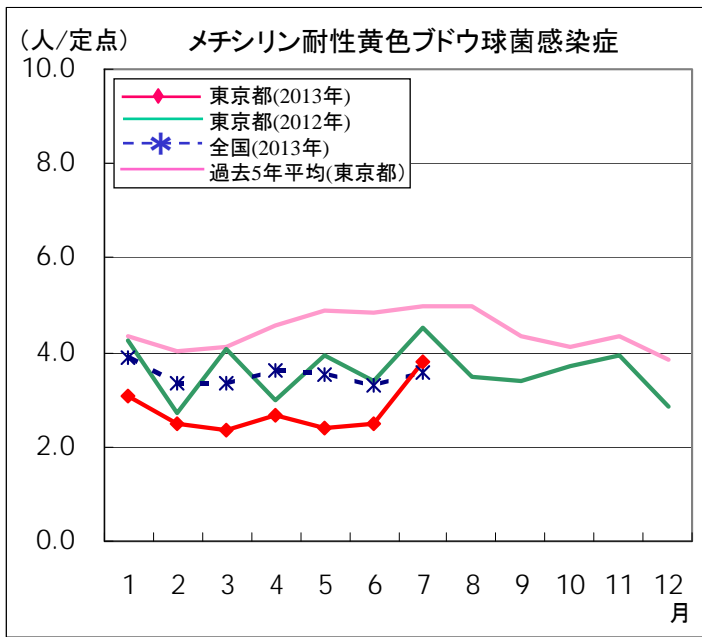
月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2013年7月現在

◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点



月報告 病原体検査情報

◇病原体検出状況

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
7/3	淋菌性尿道炎	19	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子
7/17	尿道炎	21	男	尿	クラミジア	
7/31	淋菌性尿道炎	24	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子 分離同定
7/12	尖圭コンジローマ	27	男	コンジローマ部位擦過 物	ヒトパピローマウイルス 6型	遺伝子
7/22	性器ヘルペス疑い	28	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 1型	
7/22	ヒトパピローマウイルス 感染症疑い	30	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 16型	
7/3	尿道炎	31	男	尿	淋菌 クラミジア	分離同定
7/31	尿道炎	31	男	尿	髄膜炎菌	
7/3	尿道炎	35	男	尿	髄膜炎菌	
7/10	陰茎コンジローマ	36	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 6型	遺伝子
7/5	尿道炎	36	男	尿	淋菌 クラミジア	遺伝子 分離同定
7/17	尿道炎	39	男	尿	クラミジア	遺伝子
7/3	陰茎コンジローマ	41	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 11型	
7/31	尖圭コンジローマ (肛囲)	41	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 6型 ヒトパピローマウイルス 54型	
7/12	尿道炎	44	男	尿	淋菌	
7/17	陰茎ヘルペス疑い	45	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型	
7/29	性器ヘルペス疑い	50	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型	
7/24	尿道炎	50	男	尿	淋菌	
7/3	陰茎ヘルペス	51	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型	
7/24	亀頭包皮灸	51	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型	
7/22	性器ヘルペス	53	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型	
7/10	尿道炎	54	男	尿	クラミジア	
7/31	淋菌性尿道炎	記載なし	記載なし	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子 分離同定